スミセイVitalityカップ JVA第45回全日本バレーボール小学生大会 京都府大会開催要項

主催	後援	公益財団法人 日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社 京都府教育委員会／京都市教育委員会／公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団／報知新聞社 公益財団法人京都府スポーツ協会／公益財団法人京都市スポーツ協会／京都府スポーツ少年団／京都市スポーツ少年団
特別協賛	協賛	住友生命保険相互会社 ゼビオグループ／デサントジャパン株式会社／株式会社ピーアンドピー浜松／丸大食品／三井住友信託銀行株式会社
協力	力	株式会社プレナス
オフィシャルボール	管	株式会社モルテン／株式会社ミカサ
主	管	京都府バレーボール協会／京都府小学生バレーボール連盟 スミセイVitalityカップ JVA第45回全日本バレーボール小学生大会京都府大会実行委員会

後援申請中を含む

1. 大会の主旨 (1) 教育的配慮のもとに、バレーボールを通じて全国及び京都府内の児童の親睦と交流を図る。
(2) バレーボールによる小学生の体力の向上とたくましい意欲の養成に努める。
(3) 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

2. 開催日程と試合会場

【ブロック大会】各支部において2025年5月3日（土）～5月25日（日）の期間に開催される。

【決勝大会】2025年6月14日（土）かたおかアリーナ京都・京都市民スポーツ会館体育館
15日（日）かたおかアリーナ京都

- ・両日ともに、受付は会場準備の終了後となる。なお各チーム大人1名は会場設営に協力いただきたい。
- ・受付終了後、1日目は開会式を行う。別に、2日目の決勝戦終了後、表彰式・閉会式を行う。

3. 参加資格

- (1) 2013年4月2日以降に生まれた者で、2025年5月1日現在、国・公・私立の小学校及び各種学校に在学していること。
- (2) 選手及びベンチスタッフは、公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、2025年4月1日以降、京都府大会ブロック大会参加申込締切日（支部ごとに設定）までに、公益財団法人日本バレーボール協会-MRSの登録を済ませること。尚、スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませること。

4. 参加規定

- (1) 全てのカテゴリーにおいて決勝大会への参加チームは、ブロック大会の結果、ブロック代表として推薦されたチームであること。カテゴリーごとのブロック代表数は、ブロック大会参加申込チーム数（男子・混合は2チームにつき、女子は3チームにつき1代表）による。
- (2) 監督の責任において、選手保護者から大会参加の承諾を得た上で、大会に参加すること。

5. チーム編成

- (1) 全ての大会（ブロック大会・決勝大会）において、チームは監督1名、コーチ2名まで、マネージャー1、選手14名以内とする。
- (2) 決勝大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは同一団体に限り変更できる。選手については、同一団体内で参加資格を満たしているものであれば、ブロック大会・地区大会時と違う選手に交代してもよい。ただし、同一団体であっても、他の部門に参加している場合には、大会期間中（予選から本大会）は他のチームの構成員として参加することはできない。同じ部門に2チーム参加している場合には、Aチームのメンバーが14名に満たない場合はBチームのメンバーから追加できる。
※全国大会においても同一団体内で参加資格を有しているものであれば、都道府県大会時と違う選手に交代してもよい。
- (3) 監督・コーチは成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は、日本小学生バレーボール連盟主催の指導者講習会（一次・二次のいずれか）を受講した者、または公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ・コーチ1～4のいずれかの資格取得者か日本小学生バレーボール連盟認定指導者でなければならない。
又、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。
- (4) 全国大会出場においても指導者資格は（3）と同様となる。
- (5) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書を提出した者に限る。（MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。）
ベンチスタッフの服装は監督を基準に全員が揃っていること。短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。
ただし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める（選手と同じユニフォームは不可）。Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。
- (6) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている都道府県大会実行委員会が認めた者であること。暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、指導者として不適切な行為を行っている者の

出場は認めない。

- (7) 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
- (8) 混合の部では、コート内に男子及び女子が常に1人以上いること。

※京都府内のみの規定として、主催者が確認の上、カテゴリー登録が別で活動母体が同一の団体については、どちらかの監督であってもチームスタッフの兼任を認める。但し、監督を兼任することはできない。試合への参加は6人制競技規則に準ずる。

6. 競技規則 2025年度 公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を適用する。

7. 競技方法

【ブロック大会】方式はブロックに任せるが公正な方法とする。

【決勝大会】全てのカテゴリーで2日間を通したトーナメント方式にて実施し、最終試合を決勝戦とする。

8. 使用球

公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「男子・混合：モルテンボール(V4M5000-L)／女子：ミカサボール(V400W-L)」を使用する。

※ボールの内気圧については6人制競技規則に準ずる。

9. 表彰 決勝大会の男女及び混合の部各1位から3位まで表彰する。

京都府大会の結果、それぞれのカテゴリー1位チームは、スミセイVitalityカップJVA第45回全日本バレーボール小学生大会全国大会(2025年8月4日(月)～7日(木) 東京・神奈川・千葉)へ出場する権利と義務が生じる。

10. 申込

【ブロック大会】各チームは、所定のブロック大会参加申込用紙(京都小連HPからダウンロード、もしくは各支部幹事より配布されたもの)に入力し、ブロックごとに設定する申込期日までに各支部役員に提出すること。

【決勝大会】ブロック代表チームは、所定の参加申込書(Excel)を京都小連ホームページよりダウンロードし、もれなく入力して、JVA-MRSチーム加入選手一覧(PDF)と一緒に、電子メールにて5月27日(火)24時【**必着**】までに大会事務局(下記メールアドレス)へ電子メールで提出のこと。

※締切日以降や他の方法による参加申し込みは、一切受け付けない。

11. 決勝大会参加料 1チーム 7000円 ※口座振り込みをすること
郵便振替口座 [00980-3-140853 京都府小学生バレーボール連盟]
※『大会名』『チーム名』を記入すること

12. 決勝大会代表者会議と抽選会

5月31日(土)午後7時より、京都アスニー(3階 第2研修室)にて行う。

※チーム代表者は必ず出席すること。【**会場の関係で、各チーム選手1名大人1名までとする**】

※やむを得ず欠席する場合は、大会事務局に連絡の上、チームの責任でホームページにて組み合わせ等を確認し、必要な対応をすること。

13. 服装

- (1) 選手の背番号は1～99とするが、1～12番が望ましい。
- (2) ユニフォームの背番号の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにする。
- (3) 混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、第45回大会においては違うユニフォームを用意できない場合は、ソックスやゲームパンツの色を変えるか、または男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けて一目で判別できるようにすること。
- (4) ユニフォームの胸部もしくは背部にJVA-MRSに届け出たチームネーム又はそれを特定できる略称を付けること。

14. その他

- (1) 大会期間中に選手が負傷したとき、応急手当(医師にみせるまでの応急処置)はするが、それ以上の責任は負わない。
- (2) 各チームはスポーツ傷害保険に必ず加入すること。
- (3) 大会運営上、相互審判となるので、今年度変更された点も含め競技規則を熟知した上で、大会に参加すること。合わせて、主副審ができる成人2名が同行すること。

15. 大会事務局 理事長 富田 博二 [hi718-tomita@edu.city.kyoto.jp]
(勤務先：京都市立桂徳小学校 TEL 075-381-7037※平日17:00～18:00)
※申し込み送付や急ぎではない問い合わせは電子メールで